

令和8年3月12日

発行所
新潟県看護連盟
新潟市中央区川岸町2-11
新潟県看護研修センター内
TEL 025-266-2360
FAX 025-266-2322
E-mail:yuki@nigata-kangorenmei.jp
編集責任者 佐藤和泉
印刷所 (有)フジプリント
TEL 025(244)0638
FAX 025(245)6587

躍動する新潟県看護連盟

ゆきつばき



第70号

祝 「村上大祭の屋台行事」 ユネスコ無形文化遺産登録！

国連教育科学文化機関（ユネスコ）無形文化遺産に村上市の「村上祭の屋台行事（村上大祭）」が追加登録されることが正式に決定されました。

絢爛豪華
歴史つなぎ

夜の巡行は「帰る屋台」と呼ばれ
ちようちんに灯をともした姿は
幻想的で見どころの一つ



毎年7月、市内では村上大祭が開かれ「おしゃぎり」と呼ばれる屋台が城下町の面影を色濃く残す街を練り歩く。400年近く受け継がれてきた村上特有の屋台文化が世界に認められた。

写真提供：厚生連村上総合病院



第51回衆議院議員総選挙 あべ俊子候補、たかがい恵美子候補 当選! 看護政策の更なる前進



衆議院議員 あべ 俊子

いつも大変お世話になり、ありがとうございます。

第51回衆議院議員選挙では8回目の当選をすることができました。これも常日頃、皆様からご支援とご指導をいただいたお陰です。

文部科学大臣在任中は、「誰も取り残さない」教育を掲げ、医療的ケア児対応や不登校の課題、過疎地における学校の存続問題、看護教育のあり方、地域に残る人材育成などに取り組むことができました。

看護職の皆様が安心して働き続けられる環境づくり、そして専門職としてのさらなる資質向上を支援するため、看護連盟の皆様と連携を密にしながら、より一層努めてまいります。

引き続きご指導ご支援よろしくお願い致します。

衆議院議員 たかがい 恵美子

新潟県看護連盟の皆様、ありがとうございました！国会に復帰できることになりました。長い間お支えいただき、背中を押していただき感謝と感激の気持ちでいっぱいです。皆さまの信頼に応えるべく結果を出す政治を実践してまいります。



新潟県看護連盟会長
佐藤 和泉

より良い看護の実現に向けて、力強く歩みをすすめよう！

会員の皆様には日頃より看護連盟活動に御理解ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、令和8年の幕開けとともに、高市早苗内閣総理大臣が衆議院を解散し、超短期決戦となった第51回衆議院総選挙は、看護職にとって大変喜ばしい結果となりました。たかがい恵美子候補は島根1区から出馬、67,438票獲得し2位に大差をつけて見事に当選しました。またあべ俊子候補も厳しい情勢予想を跳ね返し、中国ブロック比例で当選を果たしました。

これでまた衆議院議員2議席、参議院議員2議席が確保できたわけです。現場の課題を制度で解決するためにも一人でも多くの看護職議員を国会に送るという看護連盟の使命を強く認識した選挙でもありました。

新潟県においても看護を支援して下さる5名の議員全員が小選挙区で当選を果たしました。これは私たちにとってとても大きな力になります。

力強く前へ駆け抜ける馬「午(うま)」のような勢いのある選挙戦で勝利を得ました。これを弾みに看護連盟も大きな飛躍の年となるよう力強く歩みをすすめてまいります。

会員の皆様には、今後とも新潟県看護連盟活動へのご支援をよろしくお願いいたします。

◆ 挨拶 ◆



日本看護連盟会長
高原 静子

会員の皆様、新年のご挨拶を申し上げます。
 今、医療・介護・福祉の現場は、人口構造の変化、医療の高度化・複雑化、そして働き方改革など、大きな変革の波にさらされています。このような時代だからこそ、現場の皆様の声を行政や政治に届け、より質の高い看護が提供できる環境を整備することが必要です。看護職がその能力を最大限に発揮できるよう政策実現に向けて、ともに邁進してまいりましょう。
 今年は、「丙午（ひのえうま）」の年です。丙午は情熱や変化を象徴する年です。この「丙午」の年が示す通り、看護の力をさらに社会へ広げ、飛躍的な発展を遂げる好機ととらえるべきでしょう。
 本年が会員の皆様にとって、情熱と挑戦が実を結び、看護の未来を切り開く飛躍の年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。
 今年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。



新潟県看護協会会長
池田 良美

看護連盟の活動とともに看護協会へのご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。昨年は、石田まさひろ議員を三度国会へ送り出すこと、高市新政権における補正予算で医療従業者の処遇改善の補助金の措置等大きなムーブメントを起こして参りました。連盟と協会が一枚岩になれば、思いは実現できることを実感した年になりました。
 さて、今年は丙午の年です。太陽のようにエネルギーが満ち溢れ、飛躍の年となるということです。また折しもミラノ・コルティナ冬季五輪が開催されます。オリンピックの目的は、「人間の尊厳の保持に重きを置く平和な社会の推進を目指すために、人類の調和の取れた発展にスポーツを役立てること」だそうです。
 2040年を見据え新しいことに挑戦していく一方で、五輪だけでなく看護職が看護の根幹にある理念であり、大切な価値である「尊厳」を守り、看護の対象の「その人らしさ」を尊重しケア出来ますことを願って鼻息を荒くしています。今年もよろしくお願いします。

参議院議員 石田 まさひろ



新潟県看護連盟の皆様、日頃より多大なるご支援を賜り誠にありがとうございます。国会では国会対策副委員長、厚生労働委員会理事、予算委員会委員等を務めています。特に国会対策委員会は小さなミスで国会が止まりかねない緊張感の高い役割です。気を引き締めて、国会運営を支えて参ります。

2026年度は診療報酬改定が予定されています。物価高や人件費上昇に対応できるよう、診療報酬本体は2000年代以降最も高い改定率となりますが、これに加え、記録類や手続きの簡素化を重点に据えて活動しています。これは、看護師が本来のケアに集中できる環境を整えるために欠かせない取り組みでもあります。

皆様が「今日も良い看護ができた」と実感できる環境づくりに向け、引き続き尽力して参ります。



社会保障を守る会決議文を総理へ提出

参議院議員 友納 りお



新潟県看護連盟の皆さま、こんにちは！

2026年は、環境大臣政務官兼内閣府大臣政務官という職務をいただき迎えています。

担当は、循環経済（サーキュラーエコノミー）、環境汚染・化学物質による健康被害・熱中症対策、東日本大震災からからの復興・再生です。内閣府大臣政務官も兼務しており、原子力防災

が担当です。環境問題は、私たちの生活に密着する課題です。もちろん、山積する医療・看護の課題にも引き続き取り組みを進めます。

昨年末には、賃上げや物価高への対応を重視し、医療現場の人材確保と経営安定を図るとして、診療報酬改定の本体部分の改定率が+3.09%と決定したところです。今後も、政府の一員としての自覚を持ちつつ、幅広い視野のもと、看護職の処遇改善、夜勤人員の確保、医療DXを用いた業務負担軽減、ハラスメントなど看護の課題に1つ1つ丁寧に向き合い、皆さまの期待に応えてまいります。

今後とも変わらぬご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。



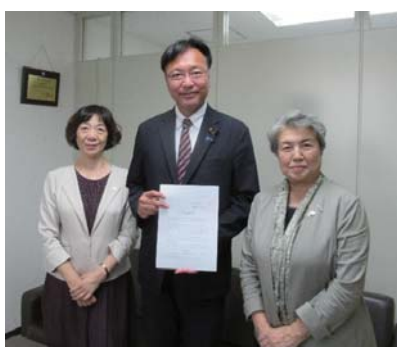
看護行政に関する要望活動

47都道府県看護連盟が一齐に「看護職員に対する処遇改善」を緊急要望

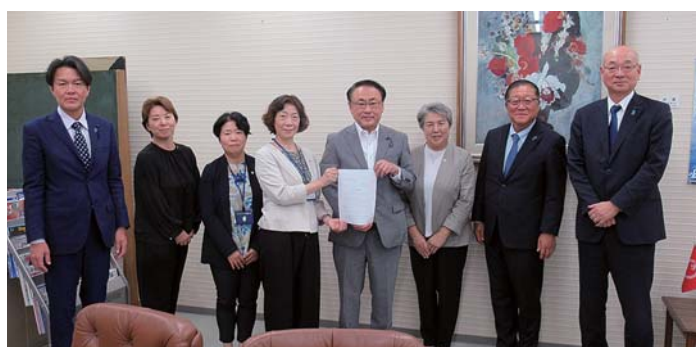
10月 国会議員および自由民主党新潟県支部連合会

要望事項

1. 令和7年度補正予算において、物価高騰・賃金上昇に苦しむ医療機関等の経営支援策を講じられたい
2. 令和8年度診療報酬改定における、十分な改定率を確保されたい



10月1日 国定勇人衆議院議員



10月17日 自由民主党新潟県支部連合会

11月25日 新潟市議会議員「業界団体との情報交換会」

- 1 地域の医療・看護を守りぬくために医療機関等への財政支援
- 2 顧客等による著しい迷惑行為（カスタマーハラスメント）対策の強化

12月11日 新潟県看護対策議員連盟総会

- 1 看護職の人材確保・定着および医療DX等の推進に係る支援
- 2 医療・介護に従事する看護職処遇改善の国への積極的な働きかけ
- 3 ウェルビーイングの向上支援
- 4 カスタマーハラスメント対策の強化



緊急要望の成果

令和7年度補正予算で、1兆円超規模の「医療・介護等支援パッケージ」決定！
そして令和8年度 診療報酬改定にぜひ注目してください！

2025年度 都道府県別会議

日時：令和7年11月13日(木) 10:00～12:00

場所：新潟県看護研修センター 2階 中研修室

参加者：31名 日本看護連盟 岡山堯憲常任幹事(オンライン)
新潟県 役員・支部長・青年部委員長・選挙対策委員 30名

目的：第27回参議院選挙の総括から、各都道府県の選挙戦略を振り返り、次期参議院議員選挙に向けた課題を抽出し、対策を明確にする

検討事項

- 1 「応援する会(後援会)」の基本戦略である「量から質への転換」の取り組みについて
 - ① 入会目標数の設定の妥当性
 - ② 候補予定者の周知活動
 - ③ 投票に結び付ける継続的な働きかけ
- 2 支部長・施設幹事・リーダー等への研修、活動支援の状況を評価し、課題と対策について、日本看護連盟から第27回参議院選挙「応援する会」の総括が報告されその後、新潟県から活動報告、課題等を報告し意見交換を実施した。岡山幹事からは「応援する会」の活動、投票率の向上などが評価された。



研修会の報告

新入会者研修

看護職国会議員の活動を知ろう！ ～看護連盟って？～

- 日時：令和7年9月6日(土) ■会場：新潟テルサ ■参加者：86名
- 講師：参議院議員 友納理緒氏

信楽園病院 田屋 奈知

看護連盟の役割と、私たち看護師のためにどのような政策が進められているかや、どのような活動がされているのを知ることが出来ました。

私は、看護協会と看護連盟の違いを理解できていなかったのですが、この機会にどちらも違った内容で必要性があることがわかりました。

また、友納議員の経緯に看護師であった経験があるからこそ、今の私たち現場にいる看護師の改善して頂きたい点をメリット、デメリットを考え政策に取り組みされていることがわかりました。より働きやすい現場となるように自身も日々現場で精進しながら、政策の進歩を応援していきたいと思いました。

村上記念病院 介護医療院 小田 祐子

新入会者研修に参加し、看護協会は看護現場で起きている問題、これから起こりうる課題などを抽出し、解決するために各現場の声やデータを収集分析を行っていること、また、看護連盟は法制度へ繋げていくため、政治の場に現場の声を届ける活動を行っており、看護協会と看護連盟がお互いに協力し、色々な制度を変えてきたことがわかりました。講演では友納議員より、国会議員の仕事について聞くことができ、現場の声をどのように政治の場へ届けているのか理解する事が出来ました。日々の業務の中で、夜勤負担の問題や人員不足、看護記録負担など、現場で何が問題になっているのかを考えていけるようにしたいと思います。



国会見学

■日時：令和7年10月30日(木) ■参加者：21名



小千谷さくら病院 蛭澤 みゆき

この度、国会見学に参加いたしました。実際に国会の議場を見学し、友納議員、石田議員の事務室を訪ね写真も撮らせていただきました。友納議員、新潟県選出の齋藤議員・小林議員から医療・看護の政策活動など、より良い医療・看護・福祉の実現に向けての取り組みを目の前で聞くことができ貴重な時間となりました。残念ながら会議等で都合がなかった阿部議員と石田議員は、秘書の話を聞きました。売店でお土産購入時（高市首相のクッキーがあつという間に売り切れました）に会議が終わった石田議員がかけつけてくれ、お会いすることができました。実際に見て感じることのできる国会見学は、行ったことのない方にぜひお勧めしたいです。

OB会支部研修会

■日時：令和7年10月3日(金) ■会場：新潟市万代市民会館 ■参加者：14名

OB会支部幹事長 白倉 美智子

会員の皆様と親睦を図りつつ最新の看護連盟の活動の理解を目的に実施しました。午前には佐藤和泉会長より活動報告や第27回参議院議員選挙結果報告があり、投票行動を高める取り組みなどの意見交換を行いました。昼食は老舗の弁当と、抹茶、和菓子を頂きました。参加費以上の美味しい味に和やかなひと時を過ごしました。午後は、「元気でいる秘訣」をテーマに、スポーツジム、登山、鉄道での旅、編み物などをそれぞれ披露しました。新人の頃、議員の話に感銘し看護連盟に入会したという参加者は、政治に参加することの大切さ、看護連盟の良さをこれからも若い人達に伝えていきたいという熱き思いを語って下さり、元気を頂いた研修会になりました。



健康の三大要素（食事・運動・睡眠）+ α プラス α はラジウムでスタート！健康維持製品 当社オリジナル

GFホルミック敷ふとんⅢ



ラジウム＝低放射線ホルミス

ラジウムには微量の放射線を出す鉱物が含まれています。弱い放射線を微量受けることで細胞が刺激を受け、身体の細胞を活性化させ毛細血管が拡張、新陳代謝が向上し免疫力や自然治癒力を高めてくれるのです。

「寝ているあいだにホルミス効果」

GFホルミックアウトラストⅢ



Grand Feather グランドフェザー

〒940-0044 長岡市住吉1丁目5番17号

(お問合せ先) TEL 0258-33-3208
FAX 0258-33-3210

リーダーセミナー②

- 日時：令和7年12月20日(土) ■参加者：145名(会場44名 オンライン101名)
- 講演：「制度が変わると看護が変わる！」
- 講師：日本看護協会 常任理事 井本寛子氏

佐渡市立両津病院 **有元 雅美**

看護の現場で感じる課題を解決するためには、制度の確立が必要であり、自ら参画する姿勢が不可欠であると学びました。Zoomでの参加でしたが、講師の熱い思いが伝わってきました。

意見交換では、今日学んだことを仲間に伝えるにはどのようにすればよいのか話し合いました。青年部の活動では、看護学校への訪問で、「連盟加入は職能団体への参加であること」と伝えると良い反応が見られることを聞き、学生が専門職である看護師へのあこがれを感じるような話が効果的である。仲間に言葉で伝えることは難しい、セミナーに参加してもらおうのが良いのではないかと意見がでました。

新潟リハビリテーション病院 **横堀 由美**

2040年の社会・医療・看護の姿と既存の制度や枠組みだけではもはや対応が難しく多様な課題が想定されるというお話を聞き、命・暮らし・尊厳を守り支える看護の重要性がより高まっていることがわかりました。

看護を取り巻く環境はここ2～3年でも確かに目まぐるしく変わってきており、現場で同僚やスタッフが奮闘しているだけでは解決できないことも実感しています。職場の改善には政治に声を伝えることが必要と改めて感じました。今後は、看護師の未来が明るくなるためにも政策を変えていくことが大切です。積極的に情報交換し今後の活動に活かしたいと思います。



アンケート 結果より

ほぼ全員が「制度の確立に参画する必要性」と「連盟活動の意義」が理解できたと答えました。
「看護職代表を国政に送る意義を仲間に伝えること」は一人では難しく上司や仲間と一緒に取り組みたい、動画の活用、研修会に参加を勧めたいと声が寄せられました。

関東甲信越ブロック協議会 ブロック別政策セミナー

- 日時：令和7年11月20日(木)～21日(金) ■会場：ホテルマイステイズ宇都宮
- 参加者：220名(新潟県 会場5名 オンライン43名)

三条看護・医療・歯科衛生専門学校 副校長 **金子 陽子**

セミナーに出席し、諸先輩が社会的な組織の存在意義を的確かつ力強く発信されている姿に、大きな刺激を受けました。

看護教育者として、その使命を次世代へつなぎ、社会へ発信していく重要性和責任を改めて認識するとともに、今後の取り組みに対する前向きな期待と高揚感を抱きました。

新潟県看護協会 常務理事 **菅井 美佐子**

協会や連盟の見えにくい価値ある活動を言葉にして、看護職に伝えることが大切だと日々感じていたが、それと合致する部分がセミナーにはたくさんあった。看護職ひとりひとりが、協会や連盟の活動の意味を理解し実感として少しでも味わえることが、存在意義を感じとることに繋がるのではないだろうか。私たちの活動は、良い結果も容易には出てこない部分もあるが、大勢の知恵を結集してこれからも取り組んでいこうと決意を新たにしたいセミナーであった。

信楽園病院 看護部長 **長谷川 昌恵**

「パーパス」とは、なぜ看護連盟は存在するのか、存在意義を若者世代に響くフレーズを考えるということ

でした。看護職は国民の健康と福祉の向上にむけた活動を行うことが、社会的な役割となります。現場では新入職員に理解してもらうことが難しい。会員確保のためのパーパス策定だけでなく、看護職全体で自分達の存在意義を考えるきっかけになるのではないかと思います。

若手の入会を促すためには、基礎教育の重要性を話し合った。

看護連盟＝政治活動といったイメージだけでなく、身近な生活＝政治・経済活動であるという説明が必要であると感じました。

内 容
「人口減少社会に求められる看護政策」(ビデオ講演) 参議院議員 石田まさひろ氏
「会員確保戦略、組織の存在意義(パーパス)の再定義」 日本看護連盟 常任幹事 福田淑江氏
「2040年に向けて看護職の地域活動を考える」 NPOサロンみんなの保健室 代表 渡邊力ヨ子氏
「2040年に向けた看護政策の方向性 ～看護の将来ビジョン2040と日本看護協会の重点政策・事業～」 日本看護協会 常任理事 井本寛子氏
「日本看護連盟パーパスの理解と周知」 グループワーク・意見交換

支 部 研 修

各支部が工夫を凝らし、身近なテーマで研修を開催しており、参加者に好評です。どなたでも参加できます。あなたの参加をお待ちしています。

上越支部 「ケアするあなたに届けたい！肩・腰・ココロのセルフケア」

- 日時：令和7年11月29日(土)
- 会場：上越市市民プラザ
- 参加者：35名
- 講師：Health Co - Creation 理学療法士 金子高澄さん

上越支部幹事 平井 正博

講師の金子さんは、病院で12年勤務され、「企業に貢献する理学療法士」として起業。働く人々の健康を支え社会全体に貢献したい！と語る情熱的な方です。多くの看護職の悩みの種である、肩や腰の痛みの改善、予防法についてエクササイズを交えながら講義していただきました。



<ペルビックダンス>

- Step1** 腰に手を当てて、おへそで大きく円を描くように骨盤でダンス
- Step2** 反対も大きく回す

朝のミーティング後に...
左右5回



新潟東支部 「自律神経を整えるセルフケア」

- 日時：令和7年11月8日(土)
- 会場：新潟東区プラザ
- 参加者：34名
- 講師：ウェルネスサロン陽葵楽 角田真理さん



新潟東支部長 柴田 実子

体調に気づくための「プチセルフチェック」、マッサージやツボ押しなど、すぐに活かせる内容が紹介され、参加者からは「簡単に続けやすい」「自分を大切にする視点に気づけた」「仕事の合間や自宅で実践できそう」「気持ちの切り替えに役立つ」といった声が聞かれました。

また、日々の人員不足や業務負担の大きさなど、現場が抱える課題についての率直な意見も多く寄せられ、「だからこそ、こうしたリフレッシュやセルフケアの機会が大切だと感じた」という声も印象的でした。看護職にとって、“自分の調子に気づき、少し整える”ことの大切さを再確認できる、温かく実りのある研修会となりました。

東支部では、今後も看護職一人ひとりが元気に働き続けられるような研修や活動を企画してまいります。


不要な羽毛ふとんはありませんか？

東洋羽毛が無料でお引取りします。

■不要な羽毛ふとんはどうしますか？

捨てる

捨てない



とても素晴らしい回答ですね！

羽毛ふとんの多くは一世代で役目を終えて、使用された羽毛は廃棄処分されています。しかし、羽毛は耐久性に優れており、捨ててしまうのは「もったいない」素材です。限りある天然素材である羽毛を有効活用している会社があるのをご存知ですか？東洋羽毛では、不要になった羽毛ふとんの引取りを行い、リサイクル羽毛「LinkDown」として再生しています。また、羽毛からタンパク質を抽出し、「リンククラチン®」として工業用途に再利用しています。

*羽毛由来の加水分解クラチン

引取り詳細・お申込みはこちら！

TUK 東洋羽毛北信越販売株式会社 新潟営業所
〒950-0943 新潟県新潟市中央区女池神明3-13-2 ☎ 0120-300-060



知命堂病院（上越市）初代看護婦長 大関和さん NHK 連続テレビ小説のヒロインに

大関和（おおぜき・ちか）さんは、日本で最も早い時期に正規の訓練を受けた看護師「トレインドナース」の1人で、近代看護界の先駆者として活躍しました。令和8年度前期 連続テレビ小説『風、薫る』は、大関和さんがモチーフです。

〈大関和さんと看護の出会い〉

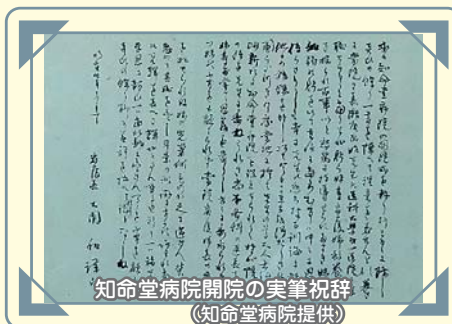
大関和さんは、幕末の下野国黒羽藩（現栃木県大田原市）家老の次女として生まれました。上京し英語習得のために正美英学塾に通うなか、牧師の勧めで明治19年に桜井女学校附属看護婦養成所の第1期生となります。西洋式の看護学を2年間学び、明治21年、卒業と同時に帝国大学医科大学第一医院（現東京大学医学部附属病院）で外科看病婦取締（看護婦長）になります。



桜井女学校時代の関和さん
前列右から2番目(知命堂病院提供)

〈大関和さんと知命堂病院〉

第一医院を退職後、明治23年に高田女学校に舎監（寄宿舎の責任者）として赴任し、伝道活動や廃娼運動（女性の人権擁護、遊郭での公娼制度を廃止する運動）を熱心に行いました。明治24年第一医院で旧知であった医師の瀬尾原始さんから懇請され、知命堂病院の初代看護婦長となります。



知命堂病院開院の実筆祝辞
(知命堂病院提供)

北陸随一の人員と近代設備を有した知命堂病院で、近代的な看護を実施し、感染症対策や公衆衛生に大きな成果をあげました。院長夫人が腸チフスで重篤になった時には、約70日間、献身的な看病を行っています。

明治27年に創設された産婆看護婦養成所の講師も務め、明治29年に上越を離れるまで多くの産婆看護婦を育てました。



瀬尾院長夫人と大関和さん(右)
(知命堂病院提供)

〈看護の質の向上を目指して〉

帰京後は東京看護婦会講習所講師や患者宅に向く派出看護婦となり、東京看護婦会会頭等に就任。また派出看護婦の仕事やその心得を説いた「派出看護心得」、看護の知識や技術の集大成と言える「実地看護法」を出版します。「大関看護婦会」は、かつて遊郭の娼妓や女郎だった女性たちが看護婦として働いていて、女性の経済的な自立にも大きく貢献しました。

大関和さんも看護の声を政治に届けた一人

技量が不十分で質の悪い看護が横行し、事態の深刻さを憂い内務省衛生局長に「直訴」し規則改正を訴えました。派出看護婦が「洗濯婆」にしか見られていない世評に大いに憤慨し、警視庁衛生部長に涙を流し「直談判」を行ったという逸話も残されています。

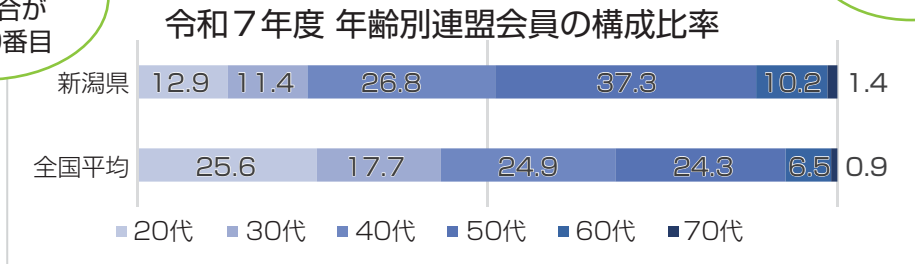
看護婦という職業を確立、新たな風を起こした、私たちの大先輩大関和さんがモチーフの「風、薫る」楽しみですね。

「現場の声」を政策に繋げるために看護連盟の入会をすすめましょう

「組織全体の縮小」と「急速な若者離れ」という2つの大きな課題に直面しています。次世代へのバトンタッチや若者層への訴求が急務です。

新潟県は
20～30代の
会員割合が
全国39番目

連盟会員を
大募集!!



令和4年から青年部が学校訪問を行っており、今年度は9校の学生さんに看護職団体の役割をお伝えしました。また令和8年度新規事業「新採用者研修」の企画を進めています。共に学び交流しましょう！共に現場の声を届けましょう！！

研修会で 自分を育てよう



魅力的な
講師

世代や地域をこえて
出会いがある

令和8年度上半期 研修会のご案内

	研修会名	講師	開催日・会場
1	新採用者研修 in 新潟	青年部支部等	5月22日(金) 看護研修センター
2	新採用者研修 in 長岡		5月23日(土) 長岡まちなかキャンパス
3	通常総会特別講演	日本看護協会 会長 秋山 智弥 氏	6月28日(日) 新潟東映ホテル
4	リーダーセミナー1	県役員、支部役員	5月～7月 各支部会場
5	ポリナビワーク ショップ	参議院議員 石田 昌宏 氏	9月12日(金) 看護研修センター
6	新入会者研修	青年部支部等	10月24日(土) 看護研修センター

人生が
豊かになる!

世の中の
しくみが
わかる

仲間
づくり

看護に
活かせる

遊休品活用活動について (お礼とご報告)

遊休品ならびに院内販売代金等をご寄附くださった施設および会員の皆様ご協力誠にありがとうございました。売上金は**78,293円**でした。活動費として大切に使用させていただきます。

編集 後記

ようやく大雪の峠を越え少し落ち着きを取り戻したころとなりました。季節の変わり目を迎え、寒暖差の大きい時期です。くれぐれも無理をなさらず、体調管理には十分お気を付けてください。(矢嶋)

【広報委員】

- 委員長・吉田 由美 (新潟リハビリテーション病院)
- 委員・矢嶋真由美 (柏崎総合医療センター)
- 平井 正博 (上越地域医療センター病院)
- 小林 裕子 (日本歯科大学新潟病院)
- 二階堂一枝 (個人会員)

目次

- 挨拶..... 2～3
- 看護行政に関する要望活動..... 4
- 研修会の報告..... 5～8
- トピックス..... 9
- 「現場の声」を政策に繋げるために看護連盟の入会をすすめましょう..... 10
- 令和8年度上半期 研修のご案内..... 10
- 遊休品活用活動について (お礼とご報告) 10
- 編集後記..... 10